



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りをもち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、明日は村内一周駅伝、思いを語る、本に思いを寄せて、よかねえ佐賀弁です。

文責 校長 杠

2学期も残すところ、10日余りとなりました。明日は、第73回寺田杯争奪村内一周駅伝大会です。三瀬村ひとつになって、楽しみましょう!!

今週は、昼間は日差しがあるところでは、心地よい暖かさです。しかし、朝夕は一変。週末に向かい冷え込みが増しています。10日（火）の朝、あいさつ運動をしていると、2年生が今年初めて張った氷を持ってきてくれました。実は前日も氷が張っていたそうです。その朝は、とうとう外気温が0度を指し、学校の植栽は霜で真っ白になっていました。そんな寒さが増す中でも、生徒たちは元気にあいさつ運動をがんばっています。「おはようございます」の声や車に手を振る大きさも、寒くなるのとは反比例して、大きくなっているように感じます。3年生には3年生の一声で全校が引き締まる醸成されたリーダーシップを感じます。そして、それを引き継ごうとする2年生にはフレッシュなエネルギーを感じます。もちろん、またその背中を見て学ぶ1年生の初々しさも素敵です。

その生徒たちが、明日は三瀬村いっばいをコースに走ります。一緒に走りエールを送ってくださる保護者の皆様、エクシオの皆様、どうぞよろしくお願いいたします。また役員等で活躍していただく保護者様、今年も小学部の保護者様にも御協力いただくと聞いています。どうぞよろしくお願いいたします。そして、毎年、沿道で温かい声援を送り続けてくださる三瀬村の皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。パトカーでの先導、交通安全指導、豚汁準備、たくさんの支えと応援をエネルギーに感謝の気持ちを込めて子どもたちは走ります。あきらめず襷を繋ぐ生徒たちのがんばる姿をみなさんに御覧いただきたいと思ひます。そして、生徒たちのがんばりを支える三瀬中の教職員のがんばりも見ていただくと幸いです。



思いを主張すること。「早稲重信・佐賀21世紀子どもプロジェクト 大隈重信スピーチコンテスト」「三瀬村及び佐賀市少年の主張大会」に思う。

10月19日（土）に大隈重信スピーチコンテスト、11月7日（木）に三瀬村、12月8日（日）に佐賀市の少年の主張大会がそれぞれ開催されました。大隈重信スピーチコンテストは第1次審査を通過した7名での本選でした。三瀬中からは2名も本選に選出され、大隈重信侯に思いを馳せ自分の思いを堂々と発表しました。見事、優秀賞と優良賞に輝き、優秀賞者は来年の5月の大隈重信祭での発表が決まっています。また、少年の主張大会は、取り上げた内容について自ら問いをもち、自分自身また自分の具体的な体験などと結び付けて主張してくれました。大変力強く、心から感動しました。

思いを自分の言葉で、誰かに伝えようとする時、とても大きな勇気が必要です。自分の思いのままに伝わるか大きな不安もあったことと思ひます。それを乗り越え、たくさんの勇気を出し多くの人の前で発表してくれたことに、大きな拍手を贈りたいと思ひます。そして、三瀬中学校の皆には、これからますます鋭い感覚をもち新鮮な感動をし、新しい情報や視点を取り入れることのできる力、また、説得力のある共感や感銘を与えることのできる力を伸ばして欲しいと思ひます。

本に思いを寄せて!!お知らせします。

●3年生、最後のホンホンさんでした。

3年生にとって、12月3日(火)は、小学部1年生からずっとお世話になってきたホンホンさんの、9年間、最後の読み語りとなりました。読んでいただいた本は、「日曜日の小さな大ぼうけん」でした。誰もいない日曜日に、カマキリに遭遇してしまった少年。少年の動揺と勇気は、立場を変えて、進路実現に向かう3年生には自分と大きく重なったのではないかと思います。

本は、自分では決して経験できないであろう世界を経験させてくれます。自分では考えもつかなかったことも教えてくれます。事実を伝え、ファンタジーな世界へも連れて行ってくれます。

9年間にわたり、子どもたちの世界を大きく大きく広げていただいたホンホンさんに、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしく願います。

●小学部への読み読みの練習がんばっています。

今年も、来る12月18日(水)に中学部生からの小学部への絵本の読み語りを行います。生徒たちは、担当になった学年に合った絵本を選書し、一生懸命に練習をしています。きっと小学生の頃に、絵本に親しみ、読み読みを続けていただいていたからこそ、その時々読んでほしい本が分かるのだと思います。聞き手を意識した選書や、聞き手を意識した語りができること。それを、中学生の時に身に付けられたことの素晴らしさを、将来振り返った時に感じてくれることと思います。小学部のみんなが、喜んでくれる笑顔が今から鮮やかに目に浮かびます。18日がとても楽しみです。

がんばれ、中学生!!

●本の購入費にと寄付をいただきました。

11月11日(月)、木下幾久様より、子どもたちの本の購入に使ってくださいと寄付をいただきました。木下様からの寄付は、今年で51年目となりました。三瀬の子どもたちに、たくさんのお本をという思いにただただ感謝いたします。また今年も、その思いに加え、教職員の必要な本も購入してくださいとお言葉もいただきました。子どもたちが読みたい本、教職員が研修を深めるための本、三瀬の子どもたちのため、幅広い本の購入に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

●タブレットPCで、電子図書館が利用できるようになりました。

11月21日(木)に、さがんメールで佐賀市教育委員会からお知らせがあったとおり、佐賀市では、子ども向けの電子書籍を読むことができる電子図書館サービスが始まりました。

佐賀市の子どもたちは、毎日持ち帰りを行っている一人一台端末で、利用することができます。端末のデスクトップに電子図書館のショートカットが配信されています。ショートカットを開くと、トップ画面のお知らせに、「佐賀市立の小中学校に通学している皆さんへ」とログイン方法が掲載されています。私もログインしてみました。たくさんのお本が用意されていました。デジタル図書として、読むだけでなく、読み上げ機能を利用して、聴く本としての利用もできそうです。ジャンルごとに区分され、「中高生向け」の本は、すでに予約が何人も入っている本もありました。もう10日もすると冬季休業に入ります。ぜひ、御家庭での読書や調べ学習等に利用をされてみてください。保護者様もお子様と御一緒に、ぜひ一読されてみてはいかがでしょうか。

※他の人にIDやパスワードを教えないようにしてください。